

1 漢字とことば①

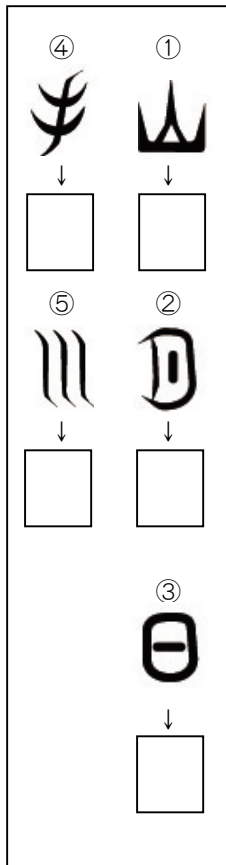
「漢字の成り立ち」とは？

漢字は、どのようにして生まれたのでしょうか。今から二千年ほど前の中国の漢の時代に、許慎という人が、漢字の成り立ちを六種類に分けました。これを六書といっています。

★漢字の成り立ち——六種類

1 象形文字：「象形」とは、「形を象る」という意味です。

▼レッスン1 ▲ 次の①～⑤は物の形をかたどったもので、象形文字になる前の段階の文字です。現在使われている象形文字を書きましょう。



どれも一年生のときに習った漢字！→象形文字には単純な漢字が多いですね。

①～⑤のすべて、一年生のときに習いました。

- ① ↓ 山
- ② ↓ 月
- ③ ↓ 日
- ④ ↓ 手

- ⑤ ↓ 川

となります。

象形文字は全部で六百字ほどあります。

2 指事文字：「指事」とは、「事がらを指ししめす」という意味です。形として表すことができないものを、点や線を使って表したり、象形文字に印をつけたりして作られました。

●点や線を使った指事文字 ↓ 一・二・上・下など。

●象形文字に印をつけて作られた指事文字 ↓ 本・末など。

▼レッスン2 ▲ 次の①～⑧の漢字の中から、指事文字を三つ選びましょう。

- ① 三 ② 牛 ③ 手 ④ 天
- ⑤ 八 ⑥ 人 ⑦ 大 ⑧ 日

三つの指事文字以外は、すべて象形文字！

↓①、④、⑤の三つが指事文字で、あとはみな象形文字です。

①三 ↓ 一・二と同じでき方の指事文字です。

④天 ↓ 大（「口」ここでは、大人という意味）という象形文字の頭部を強調して、天の意味を表します。

⑤八 ↓ 「八」は、もともとはたがいに分かれるという関係を示した文字ですが、「八つ」という数を親指と小指をつき出して示していたことから、この字を数を表すのに用いるようになりまし

た。
3 会意文字：「会意」とは、「意味を合わせる」ということです。象形文字や指事文字では表しにくい漢字を、象形文字や指事文字を組み合わせて作りましました。

▼**レッスン3** ▲ 次の①～④の説明に合う会意文字を書きましよう。

① 木がならんでいる。 ↓

② 多数の木が群がっている。 ↓

③ 人が木の下でやすむ。 ↓

④ 田畑で力仕事をする。 ↓

字と字を組み合わせてみよう! ↓ 次のようになります。

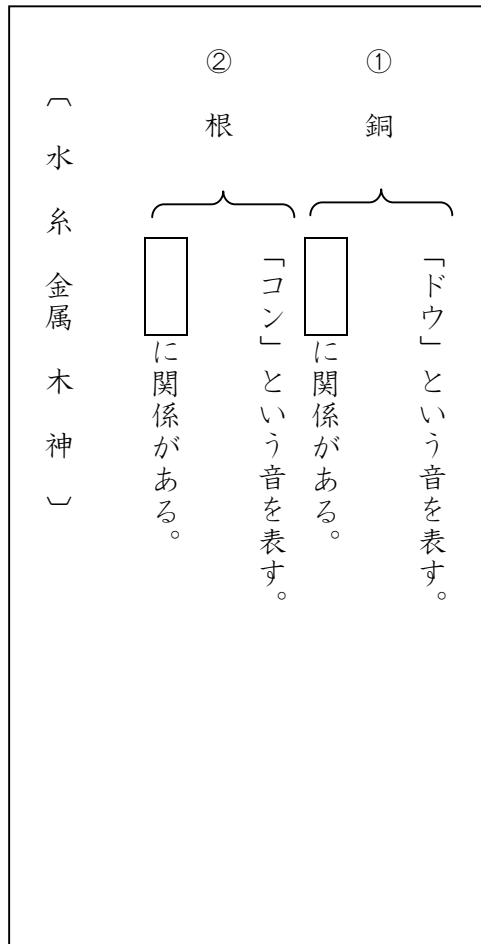
- ① ㇀「木+木」㇁「林」
- ② ㇀「木+木+木」㇁「森」
- ③ ㇀「人+木」㇁「休」
- ④ ㇀「田+力」㇁「男」

4 形声文字：「形声」とは、「意味（形）を表す部分と音（声）を表す部分からなる」という意味です。例えば、

● 「晴」㇀「はれる」という意味の言葉は「日」に関係があるから「日」を使い、音は「青」で表し、「晴」という漢字ができました。

た。このやり方が、漢字をいちばん作りやすくして、漢字全体の80パーセント以上を占めています。

▼**レッスン4** ▲ 次の①、②は、形声文字の作り方について説明したものです。
 にはあてはまる言葉をあとの「」の中から選びましよう。



「へん」の意味に注目! ↓ ①は「金↓金属」、②は「木」というふうにかえましよう。(不(しめすへん)は神を表しています。)

5 転注文字：音楽を意味している「楽」が、「楽しい」の意味でも使われるように、もとの意味を変えて、新しい意味にも使われるようになった漢字のこと。

6 仮借文字：同じ発音の漢字を借りて表すこと。一種のあて字。

■ 「部首」とは？

多くの漢字は、二つの部分に分けられます。いくつかの漢字に共通している部分で、その漢字がどのグループに入るかを示すものこのことを部首といいます。

★部首は漢字を分類するときの目印になる漢字の一部分。

★部首は全部で七種類あります。

① へん……………漢字の左側につく部分。

【例】 便

| |
|------|
| にんべん |
|------|

 役

| |
|---------|
| ぎょうにんべん |
|---------|

詩

| |
|------|
| ごんべん |
|------|

 清

| |
|------|
| さんずい |
|------|

陽

| |
|-------|
| こごとへん |
|-------|

 焼

| |
|-----|
| ひへん |
|-----|

② つくり……………漢字の右側につく部分。

【例】 都

| |
|------|
| おおざと |
|------|

 別

| |
|------|
| りっとう |
|------|

願

| |
|------|
| おおがい |
|------|

 雑

| |
|------|
| ふるとり |
|------|

救

| |
|-------|
| ぼくによう |
|-------|

 功

| |
|-----|
| ちから |
|-----|

※「のぶん」ともいいます。

③ かんむり……………漢字の上につく部分。

【例】 芸

| |
|--------|
| くさかんむり |
|--------|

 管

| |
|--------|
| たけかんむり |
|--------|

老

| |
|--------|
| おいかんむり |
|--------|

 写

| |
|-------|
| わかんむり |
|-------|

交

| |
|------|
| なべぶた |
|------|

 発

| |
|-------|
| はつがしら |
|-------|

④ たれ……………漢字の上から左を囲む部分。

【例】 原

| |
|------|
| がんだれ |
|------|

 康

| |
|-----|
| まだれ |
|-----|

病

| |
|-------|
| やまいだれ |
|-------|

 局

| |
|------|
| しかばね |
|------|

⑤ あし……………漢字の下につく部分。

【例】 無

| |
|---------|
| れっか・れんが |
|---------|

 先

| |
|------|
| ひとあし |
|------|

感

| |
|-------|
| したごころ |
|-------|

 益

| |
|----|
| さら |
|----|

⑥ によウ……………漢字の左から下を囲む部分。

【例】 選

| |
|-------|
| しんによう |
|-------|

 建

| |
|-------|
| えんによう |
|-------|

起

| |
|-------|
| そうによう |
|-------|

⑦ かまえ……………漢字の、主に三方か四方かを囲む部分。

【例】 囲

| |
|-------|
| くにかまえ |
|-------|

 関

| |
|-------|
| もんがまえ |
|-------|

街

| |
|--------|
| ぎょうがまえ |
|--------|

 医

| |
|-------|
| はこがまえ |
|-------|

※「ゆきがまえ」ともいいます。

※「かくしがまえ」ともいいます。

▼レッスン5 ▲ 次の①～⑤の漢字の部首を答えましょう。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① 察 | ② 府 | ③ 得 | ④ 灯 | ⑤ 別 |
|-----|-----|-----|-----|-----|

どれも四年生で習った漢字！ ↓①は「うかんむり」、②は「まだれ」、③は「ぎょうにんべん」、④は「ひへん」、⑤は「りっとう」です。